



2014年1月10日

株式会社スカパーJSAT ホールディングス

通信衛星 JCSAT-14 の打ち上げロケットの調達契約を締結

株式会社スカパーJSAT ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：高田 真治）の100%子会社であるスカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田 真治）は、本日添付の通り、通信衛星 JCSAT-14 の打ち上げロケット調達契約の締結について発表しましたので、お知らせします。

以上

2014年1月10日
スカパーJSAT株式会社

通信衛星 JCSAT-14 の打ち上げロケットの調達契約を締結

スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田 真治、以下スカパーJSAT）は、通信衛星 JCSAT-14 の打ち上げロケットの調達契約をスペース・エクスプロレーション・テクノロジーズ (SpaceX) 社（本社：アメリカ合衆国、Gwynne Shotwell, President and COO）と締結いたしましたのでお知らせします。

JCSAT-14 は、東経 154 度の静止軌道において運用中の JCSAT-2A 衛星の後継機で、衛星の調達契約については 2013 年 6 月 12 日に締結しています。また、打ち上げ時期は 2015 年下期を予定しております。（<http://www.sptvjsat.com/wp-content/uploads/216726acd72de3049cd46f766a440d38.pdf>）

スカパーJSAT は、今後も日本における高品質な衛星通信サービスの提供に取り組むとともに、アジア・太平洋地域におけるグローバルビジネスの更なる展開を目指して参ります。

【参考：JCSAT-14 衛星について】

1. 衛星バス	Space Systems/Loral 社製 SSL1300
2. 衛星の主要諸元	(1) 周波数：Ku バンド、C バンド (2) 衛星中継器：44 本（Ku バンド：18 本、C バンド：26 本） (3) カバレッジ： 日本全域（Ku バンド日本ビーム） アジア、オセアニア、ロシア、太平洋地域（国際ビーム） (4) 寿命：15 年以上
3. 軌道位置	東経 154 度